

園芸市場情報

令和3年1月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

1月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並で、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年をやや下回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年並か！

<今月の写真>

新年 明けまして おめでとうございます

都中央卸売市場 大田市場では、花きが1月4日(月)、青果が5日(火)に初市が開催されました。

例年であれば、各卸売会社の社長のあいさつがあり、初競りが行われますが、今年は新型コロナウイルスの感染防止対策のため、青果棟では、社長あいさつが中止となり、定刻から競り人さんの掛け声でセリが始まりました。

そんな中、縁起物の「宝船」が大田花きでは2艘、東京青果では5艘が競りにかけられ、1艘15万円で競り落とされていました。コロナの災厄をはねのけ、商売繁盛など皆さんの願いを乗せて、それぞれ出港していきました。

コロナ禍で、在宅勤務等もありますが、市場情報を引き続きお伝えしていきますので、本年もよろしくお祈りします。



1/5 東京青果卸売場で宝船の競りの様子



1/4 大田花き卸売場で競り落とされた宝船

CONTENTS (目次)

I 青果情報	1 頁
1 2 月（中旬まで）の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
1 月の見通し	
今月の青果物 特集「にんじん」	
II 花き（切花）情報	6 頁
1 2 月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）	
1 月の見通し（バラ、カラー、ストック）	
1 1 月の入荷量と単価の経過 << 確定値 >>	
III 千葉県内市場における園芸品の市況概況	7 頁
1 1 月の青果物と花き	
IV やっちゃんば閑話	8 頁
「謹賀新年」	
V 首都圏掲示板	9 頁
活気に溢れる年末の市場！	
1 箱 1 0 0 万円	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ± 2% 以内
	強い	: 前日に比べ 1 0 % 程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3 ~ 5%
	強保合	: 前日に比べ 5 % 程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6 ~ 15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ± 16% 以上
	弱保合	: 前日に比べ 5 % 程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ 1 0 % 程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 11月下旬～12月中旬までの経過

気象	<p>11月下旬は全国的に天気が数日で変わり、北日本では曇雨天、雪の日が多くなった。12月に入ると冬型の気圧配置が続いたが、強い寒気の南下はなかった。中旬に強い寒気が流れ込み、冬日や初雪が観測された地点が多く、日本海側では大雪となった。</p> <p>気温は、北海道を除いて12月上旬まで暖かい傾向であったが、12月中旬に入ると全国的に平年を下回った。</p> <p>降水量は、北海道の一部と本州日本海側で多い傾向で、全国的に少なかった。</p> <p>日照時間は、北海道太平洋側と東海、近畿、九州の一部で長く、北海道の日本海側で短い傾向だった。</p>
----	---

野菜類

入荷量	<p>関東地方を中心とした太平洋側で少雨傾向が続き、12月中旬には冷え込みの影響も相まって、「キャベツ類」「レタス類」などは入荷量が前年並に落ち着いた。「ねぎ」は長梅雨や夏季の高温等の影響で細物傾向となり、前年を下回った。「きゅうり」は宮崎県等主産地の作柄良く、前年をかなり上回る入荷量となった。</p> <p>野菜全体では、11月下旬から12月中旬の入荷量は124,031 t（前年比96.8%）と前年をやや下回った。</p>
相場	<p>貯蔵量の少なかった「ばれいしょ類」では、価格は前年を大幅に上回った。一方で、中旬以降は冷え込みで煮炊き需要が高まり、いくぶんに荷動きが良くなるも、「はくさい」のように前年の半分以下の価格となる品目もあり、多くの品目で単価安となった。</p> <p>野菜全体では、11月下旬から12月中旬の価格は190円/kg（前年比80.6%）と前年を大幅に下回った。</p>

果実類

入荷量	<p>「みかん類」「りんご類」「かき類」「かんきつ類」「いちご類」を中心に入荷した。</p> <p>「みかん類」の「早生みかん」は生育順調で食味も良かったが、着色が遅れて12月に増量した前年をかなり下回った。「いちご類」は気温が下がると小玉が減少し、大玉傾向で前年をかなり上回った。</p> <p>果実全体では、11月下旬から12月中旬までの入荷量は45,691 t（前年比91.7%）とかなり下回った。</p>
相場	<p>価格は、入荷量の少なかった「かき類」「ぶどう類」などは前年を大幅に上回った。「りんご類」は貯蔵品が少なく高値だった去年をかなり下回った。</p> <p>果実全体では、11月下旬から12月中旬までの価格は400円/kg（前年比104.5%）と前年をやや上回った。</p>

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2020年11月下旬～12月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年21日・前年21日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	41,527	94.1	188	79.0	41,483	99.2	184	80.7	41,021	97.3	199	82.1	124,031	96.8	190	80.6
うち外国産	680	73.1	326	102.8	722	69.0	296	105.1	810	67.3	278	104.8	2,191	69.5	298	104.5
果実総量	14,609	87.1	358	104.9	15,866	97.3	387	104.4	15,216	90.8	453	104.0	45,691	91.7	400	104.5
うち外国産	1,167	90.4	197	93.7	1,280	103.5	168	87.2	1,146	83.9	169	88.5	3,593	92.3	178	89.8

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,767	96.8	44	48.2	3,456	89.4	46	69.0	3,384	94.4	50	80.1	10,607	93.5	46	63.2
にんじん	2,640	115.6	127	92.8	2,943	112.3	108	75.0	2,854	103.2	107	78.8	8,436	110.0	113	81.8
はくさい	4,902	87.6	29	40.3	5,320	100.6	24	42.3	5,184	102.5	27	52.4	15,406	96.7	27	44.0
キャベツ類	4,909	94.4	52	67.4	4,610	96.2	49	70.4	4,258	97.9	58	78.6	13,777	96.1	53	71.8
ほうれんそう	658	160.3	299	46.6	554	137.4	314	53.8	541	131.4	385	61.0	1,754	143.1	330	53.4
ねぎ	1,691	95.2	264	78.5	1,729	94.9	294	88.8	1,774	97.5	291	99.7	5,194	95.9	283	88.6
レタス類	2,492	97.3	97	39.9	2,165	94.5	104	48.8	2,271	97.4	142	58.1	6,927	96.5	114	48.7
きゅうり	1,751	105.3	265	80.1	1,525	125.5	298	62.0	1,431	104.1	349	64.8	4,707	110.7	301	68.3
なす	534	88.0	417	91.7	488	112.1	471	84.3	401	102.8	507	89.7	1,423	99.3	461	89.2
トマト	2,116	139.0	344	62.0	1,677	103.2	329	76.0	1,453	82.8	346	92.0	5,246	107.0	340	75.4
ピーマン	667	89.6	362	88.2	633	104.4	322	78.6	582	126.5	362	79.3	1,882	103.9	349	82.6
さといも	260	80.8	282	90.8	312	96.7	307	94.2	516	94.3	340	96.8	1,088	91.3	317	95.0
ばれいしょ類	2,047	76.7	138	157.1	2,603	88.1	138	153.9	2,710	94.3	143	165.2	7,361	86.6	140	158.8
たまねぎ	2,741	85.0	75	93.6	3,110	98.6	75	96.4	3,078	99.2	76	97.0	8,929	94.2	75	95.7
生しいたけ	278	82.5	918	109.8	260	98.7	958	103.0	262	100.3	959	97.0	800	92.9	945	103.7
かぼちゃ	610	60.8	187	130.4	723	69.6	208	123.2	954	81.2	229	123.5	2,288	71.1	211	126.5
さやえんどう	47	138.2	924	83.1	70	187.3	768	79.2	69	158.2	855	80.4	186	161.7	840	80.2
かんしょ	944	83.2	246	96.6	1,011	97.8	236	97.9	1,124	100.2	252	98.5	3,080	93.6	245	97.7
かぶ	501	98.5	101	78.8	522	122.3	97	76.3	539	134.8	94	65.3	1,563	117.0	97	73.4
ごぼう	263	69.2	281	161.1	275	62.8	334	191.5	291	52.4	351	198.7	829	60.4	323	184.3
こまつ菜	402	99.3	135	35.0	338	117.2	165	34.6	329	113.4	197	32.3	1,070	108.7	163	34.2
こねぎ	127	88.7	742	67.3	127	94.1	675	74.1	123	92.1	678	78.6	377	91.6	699	72.6
糸みつば	43	89.3	311	75.6	40	97.0	317	68.9	36	96.4	448	65.6	120	93.9	355	69.9
しゅんぎく	118	110.1	385	61.2	117	143.7	409	52.3	112	128.4	492	46.8	347	125.8	428	52.9
いら	206	81.9	783	103.9	214	106.7	742	89.0	207	106.7	812	79.9	627	97.1	779	90.8
セルリー	274	115.7	198	73.9	253	122.3	154	60.9	248	108.5	153	66.6	775	115.3	169	67.6
カリフラワー	277	158.2	148	59.2	191	164.1	151	58.9	160	104.3	194	69.8	628	141.1	160	61.4
ブロッコリー	1,590	111.2	214	69.2	1,432	126.3	215	66.2	1,218	105.7	237	69.6	4,240	114.1	221	68.2
サラダな	23	76.3	293	67.8	20	94.4	313	61.0	20	88.1	349	58.9	63	85.0	317	62.9
パセリ	16	101.5	1,026	70.8	16	101.7	984	61.0	17	93.2	1,060	59.0	49	98.5	1,025	62.9
チンゲンサイ	128	89.3	180	58.6	111	100.8	184	49.3	107	97.5	199	47.8	347	95.2	187	52.0
ミニトマト	772	117.4	513	63.7	661	100.7	429	64.3	616	78.9	444	83.5	2,049	97.8	465	70.5
いんげん	84	114.0	735	71.7	70	104.9	748	78.6	58	75.2	960	107.1	212	97.4	801	83.7
そらまめ	1	143.4	990	86.5	33	401.7	555	62.0	37	254.2	515	67.5	71	301.8	541	65.9
えだまめ	13	110.0	1,129	101.2	5	61.4	1,246	114.1	4	64.8	1,369	91.6	21	84.0	1,199	100.5
やまといも	47	90.4	514	109.2	50	115.0	482	100.7	43	91.2	487	97.6	140	98.2	494	102.4
根しょうが	82	89.1	598	108.7	61	77.6	612	108.8	83	99.2	610	110.2	226	88.8	606	109.2
マッシュルーム	38	76.6	1,073	104.5	39	84.0	1,095	107.4	38	80.9	1,214	112.2	115	80.4	1,128	108.2

品目 (果実)	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	7,697	84.9	276	104.9	9,220	99.3	277	100.9	9,138	89.8	282	99.3	26,055	91.3	279	101.5
(極早生みかん)	30	11.1	318	222.8	4	13.1	333	228.0	0	1.2	324	171.9	34	11.1	320	222.0
(早生みかん)	7,564	86.7	276	103.4	8,066	92.5	274	100.1	4,056	72.7	276	101.4	19,687	85.5	275	101.6
(普通みかん)	102	138.2	251	111.1	1,150	217.0	297	101.9	5,081	110.6	287	96.1	6,334	121.8	289	97.1
かんきつ類	440	95.8	500	111.3	835	111.2	542	99.9	934	95.3	521	106.8	2,210	100.9	525	105.3
りんご類	2,648	93.2	286	89.8	2,495	103.4	288	85.4	1,980	97.8	315	88.4	7,123	97.8	295	87.9
(ふじ)	1,953	84.8	287	91.1	2,036	103.8	279	87.0	1,536	93.3	293	86.4	5,526	93.5	286	88.3
いちご類	337	78.1	2,067	116.0	586	106.8	1,951	112.2	945	121.1	2,040	88.6	1,868	106.1	2,017	100.9
(とちおとめ)	192	66.0	1,941	115.5	271	93.3	1,789	111.5	426	108.8	2,038	93.4	889	91.4	1,941	104.4
(あまおう)	58	92.4	2,452	111.1	137	134.7	2,206	109.6	203	131.0	2,108	83.6	398	124.5	2,192	95.4
メロン類	143	88.3	952	101.4	143	67.5	988	105.0	179	85.9	896	89.8	465	79.9	942	98.0
(アールスメロン)	113	84.0	1,054	103.6	115	67.1	1,088	106.1	143	80.9	967	91.1	371	76.8	1,031	99.5
すいか類	37	104.3	307	126.5	35	98.3	338	110.6	42	123.4	311	106.7	115	108.4	318	113.7
(すいか大玉)	34	97.2	294	127.8	35	104.6	334	115.2	39	120.4	296	104.3	108	107.2	308	115.1
日本なし類	36	30.3	536	174.3	37	73.5	501	127.8	31	62.0	480	120.8	104	47.4	507	146.1
ぶどう類	145	74.5	1,838	136.9	122	89.9	2,038	145.4	128	93.7	2,148	125.3	394	84.6	2,000	136.2
(シャインマスカット)	79	86.3	2,688	137.5	73	116.9	2,943	132.2	89	103.5	2,828	118.2	240	100.5	2,817	129.1
くり	7	128.2	679	65.7	6	709.8	701	59.3	1	59.9	1,329	118.8	13	185.4	724	68.0
かき類	1,708	89.3	322	117.6	822	57.8	330	121.4	441	62.2	401	119.8	2,971	73.5	336	118.4

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,397	94.5	44	48.2	2,255	93.8	45	70.9	1,913	99.9	48	81.4	6,565	95.8	46	62.8
にんじん	2,155	142.2	131	90.9	2,497	124.8	108	75.3	2,383	107.4	107	78.7	7,035	122.7	115	81.5
キャベツ類	2,162	130.9	53	66.9	1,978	162.6	48	68.3	1,417	148.8	56	74.9	5,557	145.5	52	69.0
ほうれんそう	52	250.5	227	40.1	43	133.9	254	52.4	49	163.2	321	62.8	144	173.8	267	51.9
ねぎ	146	144.5	304	82.0	234	91.0	334	93.4	309	90.3	317	103.0	689	98.4	320	95.5
レタス類	48	142.7	139	43.9	57	92.0	136	56.8	106	118.4	133	48.2	211	114.0	135	49.9
きゅうり	173	99.5	273	83.2	172	113.6	311	64.9	183	80.3	357	68.8	529	95.5	314	70.2
トマト	221	120.2	276	54.7	122	110.1	260	66.1	85	76.4	289	90.3	428	105.4	274	64.7
さといも	14	89.4	216	87.0	13	50.9	288	100.0	27	74.4	292	101.3	54	69.5	271	96.9
かんしょ	539	79.8	228	96.3	558	91.0	213	98.6	573	95.2	219	101.0	1,670	88.3	220	98.3
かぶ	394	99.1	101	77.5	420	125.1	97	76.1	454	140.7	92	64.0	1,268	120.1	97	72.3
こまつ菜	24	153.6	148	41.2	29	227.5	175	41.5	22	199.9	187	38.3	75	190.4	170	40.9
しゅんぎく	38	125.9	406	59.3	41	184.5	408	49.9	41	136.3	508	48.0	119	145.4	442	51.5
サラダな	10	113.0	213	49.3	7	102.8	272	57.7	7	100.9	309	56.2	24	106.2	258	53.7
パセリ	10	112.0	821	63.4	9	106.0	696	47.4	10	88.3	795	46.7	30	101.0	773	51.4
ミニトマト	72	171.5	555	69.3	55	172.3	489	63.2	48	66.4	488	93.7	175	119.6	516	78.7
やまといも	29	89.6	524	113.2	30	122.5	482	104.5	30	105.4	491	99.5	88	104.3	498	105.6

品目 (果実)	11月下旬				12月上旬				12月中旬				11月下旬～12月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	1	35.9	469	60.7	1	71.8	786	107.5	3	143.5	503	66.2	5	84.2	575	76.2
(アールスメロン)	1	35.9	469	60.7	1	71.8	786	107.5	3	156.2	503	62.7	5	86.6	575	74.8

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。-は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 1月の見通し

野菜

関東及び西南暖地から主に入荷する。

これまで前進傾向が続いていた「だいこん」「ほうれんそう」「レタス類」などは寒さや長引く干ばつで、出方が鈍ってくる可能性がある。「ねぎ」では細物傾向が回復し、中旬以降は入荷量が増える予想である。

野菜全体では、入荷量は前年並で、価格は前年を下回る見込み。

果実

「みかん類」「りんご類」「かんきつ類」「いちご類」を中心に出回る。

「みかん類」は「早生みかん」が残るものの、静岡産中心の入荷となる。各産地大玉傾向で不足感ない入荷が見込まれる。「いちご類」は生育順調で1番果から2番果へスムーズに切り替わり、山谷なく入荷する見込み。

果実全体では、入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	⇒	↗	↘↘	主産地は神奈川、千葉県。干ばつ、寒気や前進出荷の影響に加え、出荷調整等により平年並の出回りの予想。入荷量は前年及び平年並の見込み。
キャベツ類	⇒	↗↗	↗	↓↓↓	主産地は愛知、千葉県。主に干ばつにより生育遅れ、遅れた分が年明け出荷される見込み。出荷量は多かった前年並で、平年をかなり上回る見込み。
ほうれんそう	↘↘	⇒	↗	⇒	主産地は群馬、茨城県。これまでの前進出荷と冷え込み等の影響で、出回りは落ち着く予想。出荷量は多かった前年をかなり下回り、平年並の見込み。
ねぎ	⇒	⇒	⇒	↘↘	主産地は千葉、埼玉県。各産地、遅れていた肥大は回復傾向だが、寒さで葉枯れが増える懸念も。出荷量は前年及び平年並の見込み。
レタス類	↘	⇒	↘	↓↓↓	主産地は静岡、香川県。干ばつと寒さで生育進度や玉肥大が落ちてきている。出荷量は多かった前年やや下回り、平年並の見込み。
きゅうり	↗↗	↘	↓↓↓	↘↘	主産地は宮崎、千葉県。成り疲れから月後半には数量が減る産地もある予想。出荷量は少なかった前年をかなり上回り、平年をやや下回る見込み。
なばな	⇒	⇒	↘	↘	主産地は千葉、香川県。前進出荷の反動と冷え込みから、出回りが減る可能性がある。出荷量は前年及び平年並の見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

にんじん

主要産地のにんじんの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2019年度1月入荷量	2019年度1月シェア率
千葉	5,354 t	83.9 %
埼玉	468 t	7.3 %
茨城	258 t	4.0 %

1月入荷予測	6,550t(前年比102.7%、平年比97.3%)		
1月価格予測	115円(前年比89.0%、平年比94.1%)		
1月市況予測	(上旬) 保合 ⇒	(中旬) 弱保合 ⇐	(下旬) 保合 ⇒

今後の競合産地の動向は?

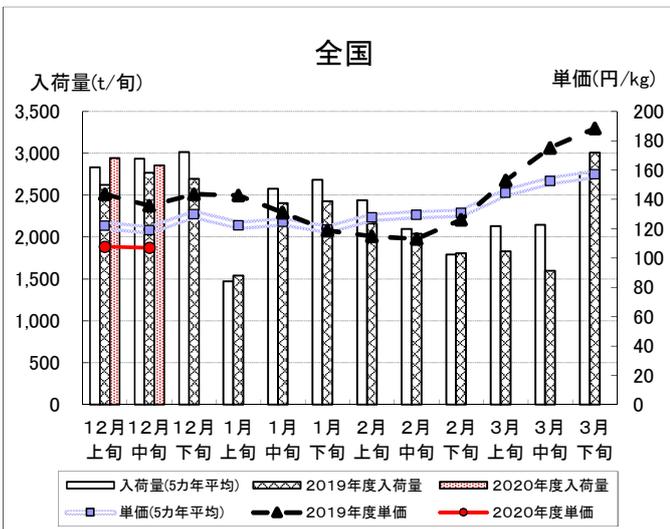
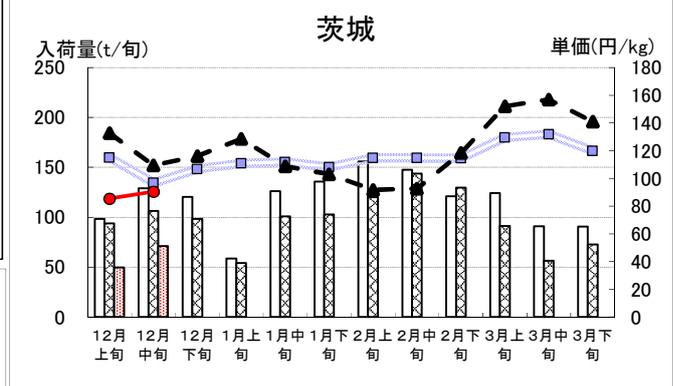
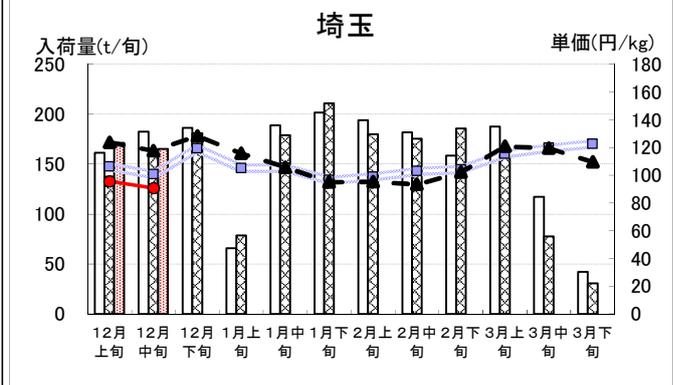
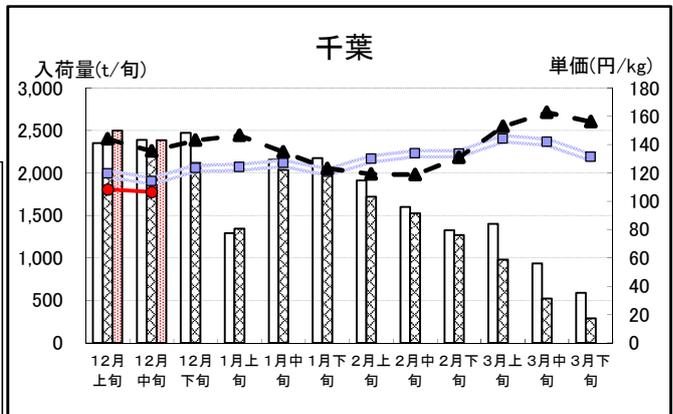
東京都中央卸売市場におけるにんじんの主産地は、千葉県を筆頭に関東地方になっています。本県は、冬にんじんの出荷時期(11月～翌3月)において、全国一位の入荷量シェアを占めています。本県の秋冬作の出荷は11月より始まりますが、11月は北海道や青森県といった北日本の産地と競合しながら、12月～翌2月までシェアのおよそ8割を占めます。3月に入ると、徳島県産の入荷とリレーしながら、その後は漸減していきます。

前年は、本県で台風被害から、収量が減少したり、下位等級の発生が増え、出荷量は減少しました。

1月の主産地である千葉県の見通しは以下のとおりです。

降雨が少なかったことと、適期収穫を進めたことで、年内は順調に収穫が進みました。寒波の到来により、地上部の枯れ上がりが進んだことで、今後は出荷のペースが落ち着いていくと予想されます。病害虫も問題になっておらず、昨年度のような台風による下位等級の発生も少ないことから、平年並の出荷となる見込みです。

全体の入荷量は、前年及び平年並の見込みです。



II 花き(切花)情報

12月(中旬)までの経過

11月下旬は出荷量がまとまり12月中旬までは大きな物日がなく、イベントなど業務用途の縮小により動きが鈍かった。月末に向かい年末年始需要で引き合いが強まった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	11月下旬は前年をやや上回った。12月上旬は前年並みで、中旬は前年を大幅に下回り平年をかなり下回った。
相場	11月下旬は前年をかなり下回り、平年を大幅に下回った。12月中旬は前年をかなり下回り、平年をやや下回った。12月4週目以降、相場を上げた。
動向	11月下旬は、10月天候不順で生育が遅れていたものと高温による生育前進分が重なった。12月上旬以降は、冷え込みにより出荷量が減少。月末に向かい引き合いが強まった。

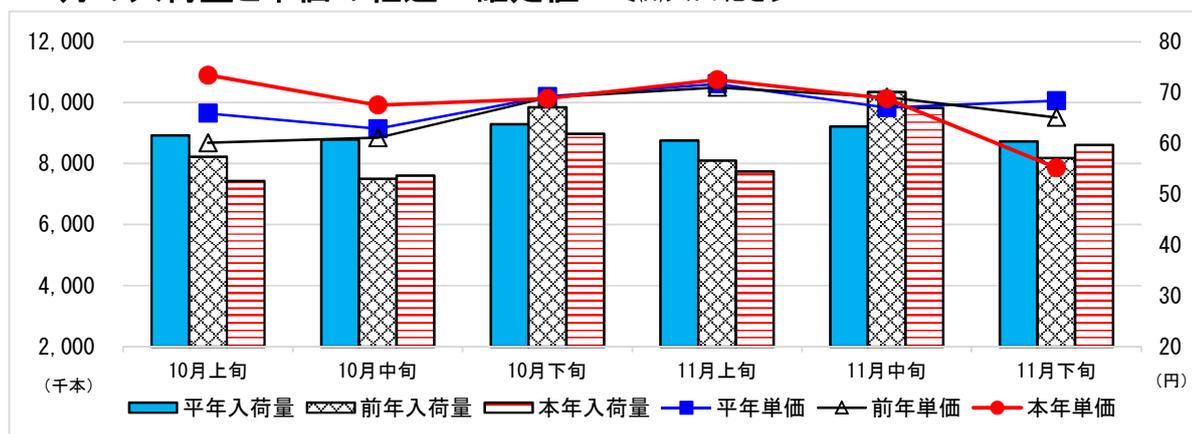
品目別経過

品目	経過
カラー	株式会社大田花き 湿地性は千葉・愛知ともに年末に向けて数量が増加していくものの例年より花立が少ないため、入荷量は少なかった。畑地性は国産・輸入ともに出回り量が少なく高値での取引となった。
カーネーション	株式会社大田花き 11月下旬より相場を崩していたが、12月に入り寒波の影響で入荷量が減少し単価は徐々に回復した。クリスマス需要では、濃い赤やシックな色、年末需要では明るめの色に引き合いが強かった。
キンギョソウ	株式会社フラワーオークションジャパン 千葉・熊本など各地より入荷。月前半はやや厳しい販売価格が続くが、年末に向かい需要が強まった。

1月の見通し

品目	見通し
バラ	株式会社東日本板橋花き 国産は年末の寒さにより、輸入は大きな需要がなく入荷量が減る見込み。販売は、引き続き小売店・量販店中心の動きである。
カラー	株式会社大田花き 湿地性は月末に向け増加し安定的な供給となり、丈の長い商品の出荷割合も増える。畑地性は国産が多少増えるが、輸入の入荷が少なく引き合いは強くなる見込み。
ストック	株式会社大田花き 山形産はほぼ終了し千葉産がメインとなる。寒さの影響により数量が左右されるが、安定的な入荷となる見込み。

11月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株式会社大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	R2.11月				累計 (R2.1~R2.11月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	21,279	0.98	152	0.85	214,778	0.96	191	1.07
だいこん	3,162	0.94	52	0.63	27,353	1.02	84	1.06
にんじん	1,012	1.18	135	1.16	10,759	0.88	146	1.37
はくさい	2,348	0.99	39	0.60	14,363	0.89	79	1.24
キャベツ	3,155	0.99	57	0.77	37,215	1.00	91	1.18
ねぎ	751	1.02	276	0.86	7,870	1.00	300	1.07
トマト	632	1.08	454	0.87	8,898	0.91	354	1.08
きゅうり	626	1.11	293	0.76	8,397	0.95	338	1.17
ばれいしょ	901	0.92	133	1.52	11,427	0.85	155	1.33
たまねぎ	2,379	0.99	66	0.89	24,269	1.02	74	0.75
レタス	806	1.19	124	0.48	10,764	0.99	162	0.97
果実	5,136	0.93	302	1.06	47,669	0.93	395	1.09
みかん	2,073	0.99	234	1.18	6,653	0.94	252	1.02
かき類	826	0.80	315	1.21	2,237	37.12	304	0.73
グレープフルーツ	68	0.65	212	1.33	1,309	0.99	190	1.10
なし類	89	0.58	378	1.21	2,700	0.73	484	1.42
ぶどう類	116	0.86	1,389	1.32	1,635	0.93	1,119	1.29
いちご類	48	0.54	1,940	1.10	2,608	0.95	1,219	1.02
すいか類	1	0.42	297	0.97	4,500	0.85	241	1.19
メロン類	27	0.85	712	1.17	2,656	0.95	439	1.10
バナナ	444	0.95	141	0.97	4,460	1.01	161	0.96
りんご	933	1.07	270	0.90	5,502	0.91	351	1.19
その他	207	0.91	177	1.04	2,133	0.90	198	1.14
青果物合計	26,622	0.97	181	0.91	264,580	0.95	228	1.07

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	R2.11月				累計 (R2.1~R2.11月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	938	0.89	65	1.06	13,116	0.89	60	1.03
きく	260	0.83	70	1.09	4,092	0.88	68	1.03
バラ	33	0.85	100	1.04	421	0.76	85	1.11
カーネーション	208	1.10	39	1.00	2,623	1.06	46	0.98
枝物	47	1.20	70	0.74	269	0.85	93	0.93
鉢物	165	1.05	136	1.04	1,018	0.93	135	1.02
その他	3	1.00	81	0.94	13	0.76	68	0.97
花き合計	1,153	0.92	75	1.07	14,416	0.89	66	1.03

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単価に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

IV や っ ら ゃ ば 閑 話

「謹賀新年」

新年明けましておめでとうございます。

例年のお正月であれば、初詣や年越しイベントなど、様々な行事があり、新年を新たな気持ちでスタートしていたところですが、昨年来、新型コロナウイルスに振り回された一年で、「新たな生活様式」、「外出自粛」「テレワーク」、「GOTO〜」「緊急事態宣言」など新しい言葉が次々と登場し、それに伴い日常も大きく変化していったようです。

昨年の青果物の販売は、コロナの影響で、量販店等での家庭需要の増加や外食等の飲食店需要の減など需給構造が変わる中、「7月の日照不足」、「8月の猛暑」の影響による供給減による価格高騰や、秋以降の「暖冬」「干ばつ」による生育の前進や遅れなど、需給構造の変化に加え天候の影響で、足し算、引き算、割り算など先が見通せない状況でした。

また、年末に卸売業者さんに需要動向を聞いてみると、コロナの影響がどうなるのかわからないので、需要の見通しが難しくスーパーマーケットなどの発注が遅くなり、年末の価格が上がらなかった、飲食店などでは、テイクアウト対応で需要は少し上向いてきたが、ホテルや機内食などの業務需要は大変厳しい、いずれにしても量販店での家庭内消費への依存が大きくなるということです。

商物分離取引や予約相対取引など、これまで以上に量販店等への対応が重要になってきています。産地連携をすすめ、「オール千葉」で頑張りましょう。

今年は丑年、「我慢（耐える）」、「発展の前ぶれ」を表す年とされ、先を急がず目の前のことを着実に進めることで将来の成功につながっていくといわれています。

本年もよろしく願い申し上げます。

(早起きは四文の徳?)

V 首都圏揭示板

活気に溢れる年末の市場！

例年12月の最終水曜日、日曜日（大晦日除く）は、大田市場青果部が開市となる年が多いですが、昨年はいずれも休市となりました。暖冬傾向に加えて全国的に気象災害も少なかったため不足感無い入荷となった上、コロナ禍により販路が狭まったことで、例年になく厳しい販売環境となりました。

それでも、年末の大田市場は例年と変わらず、季節の風物詩的な年末商材が場内そこかしこに並び、競売は活気に溢れていました。



市場に入荷した年末商材（左上から時計回りに、八ツ頭、ゆり根、わさび、くわい、金時にんじん、山東菜）



競り前に並べられた三浦だいこん



1箱100万円!

東京青果(株)の青果売り場には、毎年恒例となっている初市日に山形県産超促成加温栽培のさくらんぼ「佐藤錦」が初競りにかけられました。

日本一早いさくらんぼは、年始に出荷するために6月から樹を冷蔵庫で保管し、10月頃にハウスで加温するという特別な栽培で作られています。

来場者は密にならないよう入れ代わり立ち代わりで競売品を確認していて会場は少し寂しい感じでしたが、競り場ではコロナ禍の自粛ムードを吹き飛ばすように1箱 500g (2L サイズ特秀) が 100 万円と過去最高額で競り落とされ、参加した買参人からは大きな拍手が起こりました。



コロナ対応でラップをしています
が、宝石のように輝いていました



桐箱 300g とダイヤパック 80g も
販売されました